

2017 年度（平成 29 年度）10 月入学  
金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

# 学 生 募 集 要 項

外国人留学生特別選抜

国際学専攻

金 沢 大 学

**2017年度（平成29年度）10月期入学**  
**金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）国際学専攻**  
**外国人留学生特別選抜 学生募集要項**

**1. 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）**

国際学専攻は、いずれのコースにおいても、国際社会の諸問題や異文化への強い関心と、実践的な外国語の運用能力を有する人を求めています。

国際関係・地域研究コースでは、外国語コミュニケーション能力をいっそう高めながら、グローバルな視野から人間と社会についての普遍的な真実を探求するとともに、激変する複雑な社会状況の下で諸国民が直面する多様な問題の解決策を考察するカリキュラムにより、国際関係業務において貢献しうる人材を養成する教育を行います。したがって、国際政治経済、比較政治、各地域の文化等の専門知識を有する人を求めています。本コースでは英語による授業を中心に履修を希望する学生のための英語プログラム〈International Studies Program〉を用意し、入試も英語で行います。

日本語教育・日本文化研究コースでは、英語を中心とした外国語コミュニケーション能力をいっそう高めるとともに、すでに身に付けた日本語、日本語教育、日本文化等に関する知識と教授能力をより高度化するカリキュラムにより、高度職業人として外国人のための日本語教育に貢献しうる人材を養成する教育を行います。したがって、日本語による豊かなコミュニケーション能力を有し（外国人留学生においては日本語能力試験N1〈旧1級〉合格レベルを原則）、日本語、日本文化およびその教授法に関する基本的知識を備えている人を求めています。日本語教師経験を有する社会人や外国人留学生も積極的に受け入れます。

**【プログラムの編成、授与する学位】**

コース、プログラム名	授与する学位 (修士)
国際関係・地域研究コース 国際関係学/アジア地域研究/米英地域研究/ヨーロッパ地域研究	国際学 学 術
日本語教育・日本文化研究コース 日本語教育学/日本語学/日本文化学	

**2. 募集人員** 若干名

**3. 出願期間** 2017年（平成29年）6月2日（金）～6月8日（木）

- 【注】 1 毎日9時から17時まで。（ただし、土曜日及び日曜日を除く。）  
2 郵送による場合も期限内に必着とします。

**4. 出願資格**

日本の国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び2017年（平成29年）9月30日までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2017年（平成29年）9月30日までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2017年（平成29年）9月30日までに修了見込みの者

- ④ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び2017年（平成29年）9月30日までに修了見込みの者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2017年（平成29年）9月30日までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が三年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2017年（平成29年）9月30日までに授与される見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2017年（平成29年）9月30日までに修了見込みの者
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、当該者を本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑩ 2017年（平成29年）9月30日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において、外国の大学における15年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
- ⑪ 本研究科において、個別の入学資格審査により、出願資格①に定める者と同等以上の学力があると認めた者で、2017年（平成29年）9月30日までに22歳に達するもの

## 5. 出願資格事前審査

上記の3. 出願資格⑨・⑩・⑪により出願しようとする者は、出願前に個別に出願資格審査を行いますので、2017年5月26日（金）までに、次の書類を金沢大学人間社会系事務部学生課人文・国際学務係へ提出してください。

なお、郵送の場合は封筒の表に「人間社会環境研究科（博士前期課程）出願資格事前審査申請書在中」と朱書きしてください。

- (1) 出願資格事前審査申請書（本研究科所定用紙）
- (2) 最終学校の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書
- (3) 最終学校の成績証明書
- (4) 最終学校の教育課程表及びシラバス又はこれに相当するものの写し
- (5) 志望理由書（様式随意，日本語で800字程度）
- (6) 研究業績調書（本研究科所定用紙）
- (7) 実務経験や研究活動の内容を表す書面（様式随意，著書・論文・推薦書等）
- (8) 返信用封筒（定形の封筒に受信場所・氏名を明記し，792円分（書留速達）の切手を貼付してください。）

- 【注】 1 審査結果は、2017年（平成29年）6月初旬までに通知します。提出された書類は返却しません。  
2 外国の学校及び機関等の証明書等には、その和訳及び説明書を添付してください。

## 6. 出願手続

- (1) 入学志願者は、次ページに掲載されている書類を一括して提出してください。
- (2) 出願書類を郵送するときは、「書留」とし、封筒の表に「人間社会環境研究科（博士前期課程）国際学専攻10月入学願書在中」と朱書きしてください。
- (3) 出願書類提出先  
〒920-1192 金沢市角間町  
金沢大学人間社会系事務部学生課 人文・国際学務係
- (4) 出願書類に不備がある場合は受理しません。

提出書類		摘 要
1	入学志願票	本研究科所定の用紙に必要事項を日本語で記入してください。 なお、確認用チェックボックス用紙もあわせて記載の上、提出してください。
2	受験票・写真票	本研究科所定の用紙に日本語で必要事項を記入し、写真票に写真1枚（出願前3か月以内に、上半身、脱帽、正面向き、無背景で撮影したもの、縦4cm×横3cm）を所定の欄に貼付してください。
3	卒業（見込）証明書	本研究科への出願資格を満たす大学の卒業（見込）証明書を提出してください。 外国の大学の場合は、大学が発行する英語または日本語による卒業（見込）証明書を提出してください。 大学改革支援・学位授与機構で出願資格を得る者は、学位授与証明書（学位授与申請受理証明書）等の学位取得に係る証明書すべてを提出してください。
4	成績証明書	本研究科への出願資格を満たす大学の成績証明書を提出してください。外国の大学の場合は、大学が発行する英語または日本語による成績証明書を提出してください。大学に編入学した者は、短期大学又は高等専門学校等の成績証明書もあわせて提出してください。
5	研究計画書	本研究科所定の用紙に、入学後の希望研究テーマ、これまでの研究分野、志望の動機、今後の研究計画について、日本語で具体的に作成してください。
6	入学検定料振込金証明書	入学検定料 30,000 円 入学検定料振込後、「入学検定料振込金証明書」に取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認の上、入学志願票裏面の所定欄に貼付してください。 <納入方法> 本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行・信用金庫・信用組合・農協・漁協）の窓口から振り込んでください。（ゆうちょ銀行・郵便局からの振込はできません。）振込手数料は、志願者負担となります。なお、北陸銀行本支店からの振込みの場合、手数料はかかりません。 （注）（1）金融機関の窓口受付終了時刻までに振り込んでください。また、土・日・祝日は休業日です。期日・時間に余裕をもって納入してください。 （2）ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは振り込まないでください。 なお、国費外国人留学生は、入学検定料を納入する必要はありません。
7	住所票	本研究科所定の用紙に日本語で受信場所、氏名を記入し、郵便切手 362 円（速達）を貼付してください。
8	卒業論文	既卒志願者は卒業論文（写しでも可）又はそれに代わる研究論文もしくはレポートを1部提出してください（入学後の研究テーマに即した専門知識、研究能力の有無が判断できるものが望ましい）。 <b>*特に字数制限はありません。</b>
9	在留カードの写し及びパスポートの写し	出願書類には、この証明書等に記載の氏名を使用してください。 日本に在留している外国人は、在留カード（表・裏）の写し及びパスポート（国籍、氏名、性別、生年月日、在留資格が記載されたページ）の写しを提出してください。日本に在留していない外国人は、パスポートの写しのみを提出してください。
10	修業年限中の学費等の支払いを保証する証明書	本人名義の預金残高証明書（US ドルまたは日本円）または奨学金支給証明書（財団、政府、民間企業等）等を提出してください。 本人以外が学費を支払う場合は、学費支払者による自筆の学費支払証明書及び預金残高証明書を提出してください。 日本語及び英語以外の言語による場合は、日本語または英語の訳文を添付してください。

## 7. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験、研究計画書及び出身大学の成績等を総合して行います。

### (1) 筆記試験

コース	分野又は区分	筆記試験	口述試験
		専門科目	
国際関係・地域研究コース	国際関係学/アジア地域研究/米英地域研究/ヨーロッパ地域研究	別表1-①から入学後専攻しようとする科目1科目(希望する指導教員の科目)を選択	提出された研究計画書, 卒業論文またはそれに代わる研究レポート等の内容及び受験した専門科目を中心に行います。
日本語教育・日本文化研究コース	日本語教育学/日本語学/日本文化学	別表1-②を参照	

#### 別表1-①

専門科目	備考
国際関係学	一部に英語の問題を出題します。
アジア地域研究	一部に中国語または朝鮮語の問題を出題します(1言語を選択)。
米英地域研究	一部に英語の問題を出題します。
ヨーロッパ地域研究	一部にドイツ語, フランス語, スペイン語, イタリア語の問題を出題します(1言語を選択)。

\*の言語については、事前に入学志願票にて選択します。

#### 別表1-②

専門科目	備考
日本語教育学・日本語学・日本文化学	受験者の専門に応じて、日本語教育学, 日本語学, 日本文化学から問題を選択します。なお、日本文化学については、遠山淳史他『日本文化論キーワード』(有斐閣, 2009年) および石澤靖治『日本人論・日本論の系譜』(丸善出版, 1997年)に関連した内容を出題します。

## 8. 試験日時

2017年(平成29年)7月8日(土) 筆記試験(10:00~13:00) 口述試験(14:30~)

## 9. 試験場

金沢大学人間社会第1講義棟

## 10. 合格者発表

2017年(平成29年)7月26日(水) 午前10時

【注】 本学所定の掲示板(人間社会第1講義棟1階)に発表するとともに、合格者に対し、郵便で通知します。なお、電話、電子メール等による可否の問い合わせには一切応じません。

## 11. 入学手続

入学手続期間及び手続き方法については、2017年（平成29年）8月下旬に「大学院入学・進学手続き要項」によりお知らせします。

## 12. 入学時に必要な経費

(1) 入学料 282,000円

- 【注】 1 上記の納付金額は予定額であり、入学時に入学料が改定された場合には、改定時から新入学料が適用されます。  
2 入学料については、徴収猶予又は免除の制度があります。

(2) その他の経費

本学では学生生活における事故等に備え、必要な保険に加入することを強く推奨しております。  
学生教育研究災害傷害保険料（2年分） 1,750円

## 13. 授業料の納入

授業料の納入方法は、本学指定の銀行が、学生等の開設した預金口座から自動的に授業料を口座振替する「預金口座振替」となっています。手続きについては、2017年（平成29年）8月下旬に入学手続要項とともに送付するパンフレット「授業料の納入について」を参照してください。

授業料（前期分） 267,900円 （授業料年額 535,800円）

- 【注】 1 上記の金額は予定額であり、入学時又は在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。  
2 授業料については、免除の制度があります。

## 14. 標準修業年限

人間社会環境研究科（博士前期課程）の標準修業年限は2年です。

## 15. 奨学金について

### 金沢大学独自の奨学金制度

金沢大学は外国人留学生を対象として、奨学金制度を設けています。  
詳しくは以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ie/f/abroad/scholarship.html>

## 16. 注意事項

- (1) 出願書類受理後は、書類の返却、記載事項の変更、及び入学検定料の払い戻しには応じられません。  
ただし、入学検定料の振込後、出願を取り止めた場合は返還手続を行うことができますので、下記まで連絡してください。なお、返還手続の際は「領収書（本人控）」及び「振込金証明書（提出用）」が必要になります。

金沢大学財務部財務管理課出納係  
〒920-1192 金沢市角間町  
電話 076-264-5059, 5060

- (2) 選抜試験においては、筆記試験を受験しなければ、口述試験は受験できません。

- (3) 出願書類に虚偽の記載，不正申告をした者及び入学試験において不正な行為を行った事実が判明した者については，入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。その場合，振り込まれた入学料は返納しません。

## 17. 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し，本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく全ての書類に記載されている個人情報は，次の業務で利用します。

- ① 入学選抜及び入学手続きに関わる業務
- ② 入学後の学籍管理，修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- ③ 入学料免除，授業料免除，奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- ④ 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- ⑤ 入学選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- ⑥ 卒業（修了）生に対する学習成果等調査（アウトカムズ・アセスメント），同窓会活動への支援等に関する業務
- ⑦ その他，個人が特定できない形で行う統計処理業務

## 18 主な授業科目及び担当教員

コース, プログラム等	授 業 科 目	担当教員
国際関係・地域研究コース	国際関係特論Ⅱa	
	国際政治史(東洋)特論Ⅰa	宋 安鍾
	国際政治史(西洋)特論Ⅰa	岡本 宜高
	※比較政治学特論Ⅱa	ビートン・アンドリュウ
	西洋経済史特論Ⅰa	(中島 健二)
	国際開発特論Ⅰa	東江 日出郎
	※国際貿易特論Ⅰa	加藤 篤行
	アジア政治特論Ⅱa	古泉 達矢
	※アメリカ研究特論Ⅱa	アベ・デイヴィッド
	※アメリカ文化表象特論Ⅱa	久保 拓也
	アメリカ文化批評特論Ⅰa	小原 文衛
	※環境表象研究特論Ⅰa	結城 正美
	※イギリス研究特論Ⅱa	山本 卓
	米英研究特論Ⅰa	岡本 宜高
	東アジア地域研究特論Ⅰa	古畑 徹
	東アジア社会情報特論Ⅰa	南 相瓊
	アジア経済史特論Ⅰa	弁納 才一
	中国語圏特論Ⅰa	
	アジア研究特論Ⅰa	
	フランス語圏特論Ⅱa	粕谷 雄一
	ドイツ語圏特論Ⅱa	志村 恵
	ドイツ語圏特論Ⅲa	ラントハーゲ・ザビーネ
	ヨーロッパ研究特論Ⅰa	石黒 盛久
	ヨーロッパ研究特論Ⅲa	粕谷 雄一
	地球環境論特論Ⅰa	塚脇 真二
	対照社会言語学特論Ⅰa	西嶋 義憲
	※比較文化研究Ⅰa	(アートル・ジョン)
	※History of International Politics Ⅰa	岡本 宜高
	※American Politics Ⅰa	ビートン・アンドリュウ
	※Asian Politics Ⅰa	古泉 達矢
※International RelationsⅡa	フォックス・セナン	
※International RelationsⅢa	中野 涼子	
日本語教育・日本文化研究 コース	日本語教育学特論Ⅰa	松田 真希子
	日本語教授法研究特論Ⅰa	深澤 のぞみ
	日本語学特論Ⅰa	(高山 知明)
	現代日本語学特論Ⅰa	加藤 和夫 ☆
	現代日本語学特論Ⅲa	大江 元貴
	日本文化研究特論Ⅰa	清水 邦彦
	対照社会言語学特論Ⅰa	西嶋 義憲
	日本文化研究特論Ⅰa	清水 邦彦



日本語教育・日本文化 研究 コース	日本学研究特論 I a	山本 洋
	日本近現代史研究特論 I a	(能川 泰治)
	日本近代文学特論 I	(杉山 欣也)
	日本語教育学演習 I a	深川 美帆
	日本語教授法研究演習 I a	太田 亨
	日本語教育実践演習 I	深澤 のぞみ
	社会言語学実習 I	加藤 和夫

☆

- (注) 1 ( ) を付した教員は他専攻の専任教員ですので、原則、指導希望教員には指名できません。  
ただし、理由により認める場合がありますので、指導を希望する場合には、事前に担当学務係までご相談ください。
- 2 ※を付した科目は英語による授業科目です。
- 3 氏名欄右の☆は、平成32年3月に退職予定の教員です。

金沢大学大学院人間社会環境研究科

[問い合わせ先]

〒920-1192 金沢市角間町  
金沢大学人間社会系事務部学生課 人文・国際学務係

電 話: 076-264-5455

E-mail: n-jkgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学URL <http://www.kanazawa-u.ac.jp>